

3 官民連携で新たな交通安全事業に取り組む

学生向け交通安全啓発VR動画を制作し事故防止に繋がります

磐田市は、自治会連合会や交通安全協会と連携して、交通安全街頭指導や小学生向けの親子自転車教室、交通安全教室などを実施していますが、毎年100件を超える自転車事故が発生しています。

このため、学生の交通事故削減や交通安全意識の醸成を図るため、イーデザイン損害保険株と連携により、自転車事故のヒヤリハット疑似体験ができるVR動画を制作します。

1 官民連携の仕組

イーデザイン損害保険株が推進する「より安全な交通環境や社会の実現」に向けた「逆プロポ」に、市が「学生向け自転車のヒヤリハットVR動画の制作」を事業提案し、採択されました。これにより、動画制作費用を当該企業より寄付していただきます。

2 役割

団体	内容
市	企画、動画制作、動画の活用
イーデザイン損害保険株	動画制作費用を寄付（100万円）

3 VR動画の内容

構成	内容
① はじめに	自転車事故の危険性を説明
② 交通事故疑似体験	交通事故のヒヤリハット体験
③ おわりに	安全な乗り方の説明、振り返り

4 具体的な活用方法

- 自転車に乗って交通ルールを学習することができる「磐田市交通安全教育センター」（磐田市見付5921）にVRゴーグルを設置し、センターの利用者が気軽にヒヤリハット疑似体験ができるようにします。
- 交通安全協会や市が、実施している交通安全啓発の教室等で制作したVR動画を体験できる機会を設け、活動内容を充実させます。
- 磐田市公式ユーチューブチャンネル「いわたTV」に掲載して、市民に広く啓発します。